

# 令和2年度 教育部の運営方針

部(局)	教育部	部(局)長	福島 潔
理事	岡本 泰典 (学校教育担当)	理事	

## 【基本姿勢】

近年、義務教育を取り巻く環境は、急速に変化しています。令和2年4月には小学校、令和3年4月には中学校で新しい学習指導要領が本格実施されます。今回の改定では、「情報活用能力」を「言語能力」と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられ、これからの社会を生きていく世代にとって「情報活用能力」を身につけることは重要であることが明確にされました。

学校教育におきましては、ICTを活用した授業を進められるよう、必要な機器の整備を行うとともに、教員の指導力を高めてまいります。その上で、今まで大切にされていた学校の教育活動にICTの活用を組み合わせ子どもたちの「生きる力」を育成してまいります。

教育環境の整備につきましては、施設の老朽化や近年の猛暑、大型化する台風の襲来などへの対応を含め、計画的に進める必要があります。災害発生時における市民の指定避難所としての役割を持つ体育館への空調設備の設置をはじめ、ICT機器を通じ、災害等により児童・生徒が登校できない状況を想定し、学校と自宅とを新しい方法で繋ぐシステムの構築など、従来の発想を転換した事業を検討、実施してまいりたいと考えています。

また、生涯教育においては、市民の生涯学習の機会を促進・充実させるとともに、青少年の健全育成活動に努めてまいります。

また、スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツを楽しめる機会を充実させるよう取り組みを進めてまいります。

## 【重点課題】

1	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。				
2	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	情報活用能力を育みます。				
3	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	教育機会の均等と確保				
4	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育
	安全・安心な教育環境の整備				
5	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(3)生涯学習
	誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会と気軽に楽しめる生涯スポーツを提供します。				

## 【重点課題1】

知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。

### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

教育委員会、学校、家庭、地域が連携・協働して、以下に取り組みます。

①「確かな学力」:「かしわらっ子はぐくみプラン(第2期柏原市学力向上3カ年計画)」に基づき、新学習指導要領で求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の育成を目指します。

②「豊かな心」:教科化された道徳を軸に、人権教育、キャリア教育の充実をとおして、いじめや不登校、問題行動の減少を目指すとともに、夢や志をはぐくむ教育活動の充実を目指します。

③「健やかな体」:保健体育や食育の充実により、将来にわたり体や健康に留意し、自己管理できる力の育成を目指します。

### (2) 今年度の目標

#### ア 活動目標

①	小学校においては、児童の学力と個性や心の在り様も調査する「かしわらっ子はぐくみテスト」を、中学校においては、学力向上推進講師による放課後学習等を引き続き実施します。更に本年度は学校司書を9名に拡充配置し、読解力の育成と読書環境の充実を図ります。
②	教職員が確かな人権感覚を持って幼児・児童・生徒たちに、正しい理解と認識を伝えることができるよう、人権問題についての研修等を実施し、真に人権が尊重された社会を担う人間の育成に努めます。また各学校において、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を蓄積していくために「キャリアパスポート」の作成を進めます。
③	保健体育の授業やクラブ活動、部活動において、繰り返し練習することをとおして、子どもたちが成長を実感し、達成感や充実感が得られるような指導に努めます。また、授業のみならず、行事や休み時間等を使って楽しく体を動かす遊びを取り入れることにより、運動する機会を増やします。

#### イ 達成目標

①	「かしわらっ子はぐくみテスト」の国語、算数について、昨年以上の平均正答率を達成します。 「中学生チャレンジテスト」について、昨年以上の平均正答率を達成します。
②	「かしわらっ子はぐくみテスト」の特定の質問について、昨年以上の肯定的回答を達成します。
③	(活動目標の①～③全てについて、)各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	教育指導運営費	指導課
イ	学力向上対策事業	指導課

## 【重点課題2】

情報活用能力を育みます。

### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ① ICT機器の導入を図ります。
- ② 本年度以降、小学校から順次実施することとなる新学習指導要領に基づき、学習の基盤となる資質・能力と位置付けられた情報活用能力の育成に向けて、新たに整備される機器や情報通信ネットワークを活用した学習活動の充実を図ります。
- ③ 教職員による機器の有効活用を図り、ICT支援員のサポートを受けながら研修や実践交流をとおして指導力の向上に努めます。

### (2) 今年度の目標

#### ア 活動目標

①	柏原市立小学校及び中学校へのICT機器の導入を進めます。
②	ICTの特性や機能に精通したICT支援員とICT補助支援員を、教育委員会が指定する先行実施校に試験的に配置し、専門性を活かした取組やその効果を配置校だけでなく市全域に発信していきます。
③	ICT活用推進委員会において、ICTを活用した授業づくりの在り方や研修計画について検討し、ICT教育推進リーダー会議において、各校のリーダーの実践交流等をとおして、優れた実践を市全域で共有します。

#### イ 達成目標

①	国の方針に基づき児童・生徒、一人に一台の端末を整備します。
②	「学校における教育の情報化の実態に関する調査」において、特定の項目について目標値を達成します。
③	(活動目標の①～③全てについて、)各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めめます。

### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	小学校・中学校教育振興事業	教育総務課
イ	学力向上対策事業	指導課
ウ	ICT教育推進事業	指導課

### 【重点課題3】

#### 教育機会の均等と確保

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

子どもが教育を受ける環境を均等にするため、学校の適正規模・適正配置を推進します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① より良い教育環境と効果的な学校教育の実現を目指します。

② 教育環境の均等を推進し、安全・安心な教育環境を目指します。

###### イ 達成目標

① 統合後の国分小学校を中心に、安心・安全な教育環境を整備します。

② 統合の効果を検証し、適正規模・適正配置の基準を見直し準備を進めます。

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	統合後の児童への教育環境整備	学務課・教育総務課と連携
イ	遠方から通う児童の安全な通学路整備	学務課(都市デザイン部と連携)
ウ	柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針見直し準備	学務課

### 【重点課題4】

#### 安全・安心な教育環境の整備

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

子どもたちが安全で安心な環境で学び、生活できるよう教育環境の質的向上を図ります。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 国分中学校グラウンドの整備工事を進めます。

② 学校体育館への空調設備設置を進めます。

###### イ 達成目標

① 国分中学校グラウンドの整備工事を完了します。

② 中学校2校の体育館へ空調設備を設置するための設計業務を行います。

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	国分中学校グラウンド整備事業	教育総務課
イ	中学校施設整備事業	教育総務課

## 【重点課題5】

誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会と気軽に楽しめる生涯スポーツを提供します。

### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

- ①市民の多様な学習環境を整えるため、生涯学習事業の充実に取り組みます。また、子どもの成長は、家庭や学校生活と併せ、地域社会との関りが大きな影響を与えるため、社会教育団体等との連携を深め、更に青少年の健全育成に努めます。
- ②スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツと親しめる機会の充実に努めます。

### (2) 今年度の目標

#### ア 活動目標

①	公民館、図書館、歴史資料館の利便性の向上と教室、蔵書等の充実に努めるなど、子どもから高齢者まで気軽に利用できる生涯学習事業を一層進めてまいります。
②	新型コロナウイルスの終息次第、速やかな通学時の見守り活動の実施、放課後子ども教室(のびのびルーム)や青少年講座の開催など、少年の健全育成活動を再開できるよう努めるとともに、自然体験施設等の活用による生涯学習の推進に努めます。
③	体育館やサンヒルススポーツセンター、堅下北スポーツ広場などのスポーツ施設を運営し、市民が身近でスポーツに親しめる場所を提供します。
④	誰もが気軽に参加できる「スポーツフェスティバルin柏原」や「柏原シティキャンパスマラソン」等を開催するとともに、柏原の自然を生かしたスポーツ教室を開きます。

#### イ 達成目標

①	公民館や図書館、歴史資料館の利用人数を増やします。
②	市民意識調査の「青少年健全育成」「生涯学習」の満足度を高めるとともに、子どもたちの学べる機会を増やすため、地元大学との連携を深め、青少年講座を拡充します。
③	市民意識調査の「スポーツ振興」の満足度を高めます。

### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	公民館活動事業費・図書館運営費・高井田文化施設運営費	公民館・図書館・文化財課
イ	青少年健全育成活動事業・放課後子ども教室推進事業・竜田古道の里山公園維持管理費・青少年講座開催事業	社会教育課
ウ	生涯スポーツ振興事業・生涯スポーツ推進事業・体育施設管理費	スポーツ推進課